

令和4年度 学校教育の概要

名古屋市立宮根小学校

I 目指す学校

主体的に楽しく学び、信頼される学校

1 目指す学校像

- ◎ 子どもが安心して主体的に楽しく学ぶ学校
- ◎ 保護者や地域から信頼される学校

2 学校経営の方針

- 人権尊重の視点に立ち、日々の授業を大切にする学校づくり
- 教職員の規範意識及び力量の向上を目指した協働体制づくり
- 保護者や地域に開かれた信頼される学校づくり

II 宮根小 教育目標

みんな仲良く

やる気をもって

ねばりぬく

| | 心豊か（徳） | 学ぶ力（知） | たくましさ（体） |
|----------------|---------------------------------|--|-----------------------------------|
| 知識・技能の習得 | 基本的な生活習慣（挨拶、言葉遣い等）が身に付いている | 学習の基盤となる言語能力や情報活用能力が発達段階に応じて身に付いている | 基本的な運動技能、健康な体づくりや食の知識が身に付いている |
| 思考力・判断力・表現力の育成 | 多様な価値観を認め、他者と協力して課題を解決することができる | 対話を通して主体的に考え、根拠をもとに論理的に説明することができる ※ | 最後まで粘り強く活動し、よりよいものを生み出すことができる |
| 学びに向かう力・人間性の向上 | 自尊感情を高め、思いやりをもって他者と関わる ※ | 授業で学んだことを自ら進んで生活場面に生かす | 健康・安全な生活を目指して苦手なことにも挑戦する ※ |

III 重点目標と内容

1 重点目標

「II 宮根小 教育目標」の **※** を本年度の重点目標とする

2 主な取り組み内容

| 学 習 面 | 生 活 面 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○「協働的な学び」の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・一人1台タブレット等、ICT活用と協働学習を取り入れた授業づくり ・オンラインによる他校との交流学习 ・体験学習や学校行事等、異学年交流の工夫 ・PDCAサイクルを意識した取り組みによる非認知能力（自己肯定感や粘り強さ）の向上 ・複数教科の専科指導による深い学び ○ひまわり学級と通常学級との交流及び共同学習 ○系統的な健康・安全・食に関する指導 ○外部講師（地域の方）による体験的な学び 学区のお年寄りから学ぶ伝承遊び、命の教室、香流川生き物調査、道徳講話、理科教室 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心な学習環境 <ul style="list-style-type: none"> ・Withコロナ、リフレッシュ工事下での日常的な環境整備 ○児童会を中心とした「あいさつ運動」 ○朝の主体的な活動〔木…児童会活動〕 ○地域清掃活動（宮根公園、京命公園 等） ○「心と命の教育」の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・「スクールライフノート」や「WEB Q U」を活用した日々の状況把握 ・教育相談週間による個別面談と継続指導 ・いじめ問題行動等対策委員会での情報共有 ・「スクリーニング」を活用し、データに基づいた問題行動等の未然防止（毎学期開催） |
| <ul style="list-style-type: none"> ○体育的行事と学芸的行事の土曜日開催、適切な授業参観等の設定 ○たよりや連絡のデジタル化 ○学校だより、学校ホームページ等での情報発信 ○保護者アンケートの実施と教育活動等の改善 ○PTA活動との連携（開かれた学校） | |

IV 学校努力点

「主体的に学ぶ宮根の子」

-学級間や異学年、他校との交流による「協働学習」の充実-

